

広報 朝日野交番

館林警察署
75-0110
朝日野交番
82-1586

進学・進級時における少年の非行及び犯罪被害防止

進学・進級時は、少年が生活環境の変化等に伴い、夜遊びや喫煙、万引き等の犯罪に走ったり、インターネットの利用に起因して性的被害を受けるなど悪質な犯罪被害に遭ったりすることがあります。また、全国的にはSNS等を通じて「闇バイト」に応募した少年が犯罪に加担し、検挙される事例が頻発しています。

大切なお子さんを非行や犯罪被害から守るため、家族でコミュニケーションを図り、お子さんの生活リズムや服装・態度等の変化を見逃さないようにしてください。



マイナンバーカードと運転免許証の1本化について



令和7年3月24日(月)

マイナンバーカードと運転免許証の一体化が可能となり、更新時等に申請者の希望により

- ① マイナンバーカードに免許情報を記録する「マイナ免許証」を持つこと
- ② 従来の運転免許証とマイナ免許証の両方を持つこと
- ③ 従来の運転免許証のみを持つこと

の3パターンから選べるようになります。(マイナ免許証の申請手続は、総合交通センターのみ)併せて、住所変更等のワンストップサービスやオンライン講習も始まるほか、更新等の各種手数料も改正されます。

詳しくは警察本部ホームページをご覧ください。

県警ホームページは、こちらから →



朝日野交番管内の 事件・事故 発生状況

(令和7年1月1日から1月31日まで)



事件	窃盗	3件	事故	人身事故	2件
	詐欺	0件		物件事故	3件
	その他刑法犯	1件		合計	5件
	合計(刑法犯認知件数)	4件			

地下鉄サリン事件から間もなく30年が経過します

オウム真理教(以下、「教団」という)は、殺人を肯定する教義により、かつて松本サリン事件、地下鉄サリン事件等の凶悪事件を引き起こしました。令和7年3月20日で地下鉄サリン事件発生から30年が経過します。

現在は、「Aleph(アレフ)」、「ひかりの輪」と名前を変えて活動しており、Alephは一連の凶悪事件を知らない青年層を中心に、教団名を隠して勧誘活動をしています。

警察では、時が経つに連れて、教団に対する県民の皆様の関心が失われ、一連の凶悪事件に対する記憶が薄れていくことにより、教団の危険性が正しく理解されなくなることを懸念しています。

このため、現在も大量殺人行為に及ぶ危険性があることや、過去に教団が引き起こした一連の事件について、広く県民の皆様にお知らせしています。



「オウム真理教」とは?

- 殺人を肯定する教義により、かつて凶悪事件を横行
 - 国家権力を打倒するべく武装化
 - 地下鉄サリン事件(1995年)等、数々の凶悪事件を実行
- 「Aleph」、「ひかりの輪」と名を変え、今も活動中
 - Alephは、団体名を隠して、ヨガ教室等を名目に接近
 - ひかりの輪は、主催行事への参加を一般にも呼びかけ

事件を風化させない

群馬県警察